



常盤の緑

さいたま市立常盤小学校
学校運営協議会だより
令和7年7月8日発行

○委員紹介

会 長	速川 芙佐子 様	副会長	鈴木 昇 様
委 員	藤枝 陽子 様	委 員	宇田川 ゆかり 様
委 員	栗原 勝義 様	委 員	多田 礼子 様
委 員	弘中 幸伸 様	委 員	玉崎 芳行 (常盤中)
委 員	藤田 昌一 (常盤小)	委 員	吉田 博幸 (常盤小)
委 員	錦織 未明 (常盤小)	委 員	菊地 翔平 (常盤小)
委 員	松本 昭男 (常盤小)		

○第1回協議会 議題

- ・委嘱状の交付
- ・学校経営方針の承認
- ・今年度取り組む具体的な実践内容について熟議

○第1回学校運営協議会の様子

令和7年6月10日(火)に常盤小学校、常盤北小学校、常盤中学校の3校合同で、第1回学校運営協議会を実施しました。各学校長から学校の経営方針を説明し承認をいただきました。昨年度は、常盤中学校区の子どもたちの「コミュニケーション力」の向上のために「あいさつ」を中心とした取組を行ってきました。今年度も昨年度までの実践を生かし、より具体的な方策等について熟議をいたしました。



(学校経営方針の説明)



(学校別の熟議)



(発表の様子)

○熟議で出たご意見

- ・「地域・学校・家庭」が協力して挨拶の習慣づけを行なうことが大切。そのためには、大人が手本を見せる姿勢が重要であり、挨拶の習慣づくりと同時に、挨拶をする意味や意義について、繰り返しきちんと伝えていく必要がある。
- ・コミュニケーション力を高めるためには、意図的に、人が集まる場を作り参加することが有効。例えば、「学校での給食試食会で顔馴染みになる」「家庭でも地域のお祭りに連れて行くことで知らない人と話せる機会を作る」等のことが大切になる。
- ・学校でも授業の中で、挨拶やコミュニケーションを意図的に取り入れる取組を実施している。このような学校の取組を地域や保護者へも発信し、共通認識をもって全体で行っていくことが重要である。

【いじめ防止に関して】

- ・学校はもとより、さいたま市全体として「いじめは絶対に許されない」という共通認識をもつことが大切であり、いじめに関しては被害者側に徹底的に寄り添うという考えが、さいたま市のスタンスである。
- ・地域・家庭でも「いじめとは何か」「人権とは何か」について折に触れて話題にしていきたい。

○終わりに

- ・学校運営協議会は年に3回行います。
第2回 学校別 10～11月頃の予定
第3回 3校合同 2月頃の予定
今後も、学校運営協議会の様子を定期的に発信します。